2006年度

科目名	対象学科・学年	担当者
障害児教育論Ⅱ	文学部日文２回生　教育教福２回生 文学部英米２回生 文学部教福２回生 文学部文財２回生 文学部コミ２回生	小田　浩伸

授業テーマ

特別支援教育の理念と基本的な考え方を理解する。

授業の概要と目標

障害のある子どもの教育は、「特殊教育」から「特別支援教育」へと大きな転換期を迎えている。理念も教育の場も社会的な位置付けも変わりつつある。こうした変化の背景となっている諸情勢を踏まえ、新しい特別支援教育の理念と基本的な考え方、及び、施策や取組の現状と課題について理解を深める。

評価方法

出席状況、レポート、授業内での試験等により総合的に評価する。

テキスト	著者	出版社
随時プリントを配布する。		

参考書	著者	出版社
必要に応じて適宜紹介する。		

授業スケジュール・内容

１．　障害のある幼児児童生徒に対する教育の現状と課題

２．　障害者施策を巡る国内外の動向 ―ＩＣＦ、ノーマライゼーション、インクルージョン等―

３．　特別支援教育の理念と基本的な考え方

４．　盲・聾・養護学校の役割と課題 (1)　－障害種別を超えた学校制度（特別支援学校）への展開－

５．　盲・聾・養護学校の役割と課題 (2)　－特別支援教育のセンター的機能について－

６．　小・中学校における特殊学級及び通級による指導の現状と課題

７．　ＬＤ・ＡＤＨＤ・高機能自閉症等の児童生徒に対する指導及び支援の必要性

８．　特別支援学校教諭免許状（仮称）の在り方

９．　個別の教育支援計画　―関係機関との連携のためのツール―

１０．　個別の指導計画　―教員間及び保護者との連携・共有のためのツール―

１１．　特別支援教育コーディネーターの役割

１２．　障害のある児童生徒の就学の在り方について

１３．　就学前（幼稚園・保育所）及び後期中等教育等における特別支援教育の在り方について

１４．　障害児教育の制度について －法的枠組み（教育関係法規）、教育委員会の役割、学級編成、教科書等－

１５．　障害者の進路・就労について　―進路・就労の現状、自立支援・社会参加等の在り方と課題―